

前回2月2日の例会記録

出席の状況

会員数 56名(内出席免除 3名) 出席者数 43名 欠席者数 13名

出席率 79.63% 前々回訂正 90.74%

欠席者 位田, 加戸, 川本, 木本, 小橋, 岡村, 竹本, 丹治, 植田, 氏房, 横山, (平野), (柏野)

ゲスト・ビジター

ビジター〈岡山RC〉梶谷 俊介 様、貝畑 雅二 様、田中 信行 様 ゲスト 米山奨学生 楊 圩 様

S.A.A.



樋口 会員

昨日、丸亀マラソンへ参加して来ました。ハーフマラソンに約11,000人の参加は、つくづく凄い人気と思います。公認コースで比較的フラットなコースが、人気の要因だと思います。今年岡山も、公認の岡山フルマラソンが開催されます。ハーフよりフルの方が人気があるので、多くの人が集まり、来年、再来年と大会が大きくなり、岡山に新しい活気が起こることを期待してスマイルします。



高橋(峯) 会員

今月2月、結婚何とかと言って、お花を頂けるそうですが、私個人としては花よりワインを頂きたいのですが!

以上、2件 8,000円(累計 748,000円)

会長報告

会長 小松 忠 男

「働き加減の時代」能力をどう評価するか

能力があって意欲のない人間ほど、生意気でいやなやつはいない。逆に能力がなくて意欲のある人間ほどかわいいものはない。深夜まで家に帰らない、休日も出勤する、常に努力を怠らない。だからあいつが出世するのは納得できる、ということになる。

したがって、共同体化した組織では能力が低くても意欲の高い人間を上につけたがる。意欲の高い状態を長く続けた者が年功で出世することになる。

いま重要なのは、意欲のある人材を意欲があるというだけで評価してはいけないということです。



幹事報告

幹事 鴨井 利 典

①ガバナー月信Vol.8を配布しております。

②米山記念奨学会より確定申告用領収証が届いておりますので配布しております。注意事項もごございますので回覧させていただきます。

③2月23日開催の創立記念夜間例会のご案内を配布しておりますので、よろしくお願ひ致します。

④本日例会終了後13時30分より第8回理事役員会を開催致しますので、理事役員の皆様はご出席ください。



例会プログラム

クラブフォーラム (社会奉仕委員会)

社会奉仕委員長 小 菅 英 司

本日の社会奉仕フォーラムは、5人の歴代社会奉仕委員長の方々に、「社会奉仕委員長時代に行ったこと」、「ロータリークラブの社会奉仕について」、「これからの社会奉仕委員会に望むこと」と題しまして、発表していただきます。

私はといいますと、昨年8月3日の旭川清掃活動はあいにくの雨で残念だったのですが、北西ロータリークラブの事業が今後できれば、と思います。

来週の11日(水)に養護老人ホーム玉松園にて、10:30より社会奉仕事業の一環として職業奉仕委員会と一緒に舟盛りショー等を行います。今週中に案内をお送りして出欠を確認させていただきますので、ご返信下さいますよう宜しくお願い致します。

このほかに社会奉仕委員会では、4月か5月に岡山市の清掃活動に参加したいと考えておりますので、今後とも社会奉仕委員会の活動にご協力ください。

◎2003-2004年度 社会奉仕委員長

原 全 伸 会員

私が社会奉仕委員長をしたのは2003-2004年度ですからもう11年前になります。

当時の活動内容は、現在の新地区補助金の前身にあたるCAPという「地域社会援助プログラム」を使って、済生会ライフケアセンターに車椅子と市立図書館「朗読奉仕の会」にテーブルコーダーの寄贈、そして旭川の一斉清掃活動で、いずれも社会奉仕委員会の継続事業でした。ですので、委員長として特に新しい取り組みを行ったわけではあり



ませんが、物品の寄贈は贈呈式の時に施設の方から、『大変ありがたく大切に障がい者の方の役に立てさせていただきます』という言葉をいただき、それまで少し違和感を感じていた「物品の寄贈が社会奉仕?」という思いは解消され、そこにはお世話をいただく方が寄贈した物品を通じて、障がいのある方々に喜びや満足を与えてくださることで社会奉仕活動の一助となることを学ばせてもらいました。また旭川の一斉清掃活動は、RC以外にも多くの企業、団体も参加しており、さすがに一生懸命真面目に拾ってもごみ袋がいっぱいになることはありませんでしたが、一個人として奉仕活動を体感できる大変有意義な活動だと感じました。大賀会員のお父様からは、「ロータリーの奉仕活動には、お金でできる奉仕活動と体を動かしてできる奉仕活動がある。若いんだから(当時は…ですが)清掃活動に行って体で感じてきなさい」とケツを叩かれた思い出がありますが、今日、改めて例会になかなか出席できない会員や家族、IACの学生たちにも声をかけて、一緒に奉仕活動を体感できる行事として取り組んでもいいんじゃないかな…、と思った次第です。

◎2005—2006年度 社会奉仕委員長

藤岡 温 会員

高倉会長時に社会奉仕委員長を拝命し、会長から、水に関する活動テーマを示唆されましたが、高尚過ぎて具体的なアイデアが浮かばず、実際の活動は、西川緑道公園の清掃、特別養護老人ホーム憩いの丘での植樹、県営グランド付近の愛称道路標識の寄贈などでした。労力の点では、高・壮年も若年もとにかく全員が無理なく気軽に参加できるものであること、費用の点では、例年ほどのくらいかという予算的制約を考えざるをえないことから、会として特別な体制をとらない限り、現実的で特徴のある活動を見出すのは容易ではありません。しかし、そうは言っても、毎年委員長は変わるわけですから、その年の委員長のキャラクターを十分に発揮してもらって、どんどんアイデアを出して貰えればよいのではないかと思います。



◎2007—2008年度 社会奉仕委員長

堀川 辰也 会員

私が社会奉仕委員長の時の地区協議会で、社会奉仕についてアドバイザーでおられた藤原バスターガバナーより、ロータリークラブが行う社会奉仕事業は、会員の職業や専門的な知識等を生かして、地域社会が新たに必要とする奉仕事業を企画あるいは参画しても、あくまでも事業を主体的に行うのは、地域の団体やその事業に関わる団体であるべき、とのアドバイスを受けました。昨年12月に行われた岡山の歴史・文化研究フォーラムも、いずれは県下の高校により実行委員会あるいは協議会等の組織を立ち上げ、その組織が主体となって継続して実施できるように、当クラブは支援して行くべきと考えます。



◎2009—2010年度 社会奉仕委員長

岡本 和夫 会員

社会奉仕(Community Service)は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の文化的な生活環境水準を向上させるために、時には他団体と連携して行なう社会活動である。地域社会のニーズを汲み、評価するためには、個人または職業上の立場を生かして区域内を探る必要があるが、その際会員の職業上の能力や趣味の力を生かしていくことが大切である。他の団体も一緒に社会奉仕活動に参加できるような推進者になるとともに、必要とされる資金や人材などの提供を含め、地域社会そのものに社会奉仕プロジェクトを実行させることが望ましい。RI会長は、人間尊重、地域発展、環境保全、協同奉仕の社会奉仕小委員会の委員を務めるロータリアンを任命するよう奨励している。特に関心の高い活動として以下の項目があげられる。



- | | |
|---------------|---------------------|
| 1) 環境保全 | 4) 薬物濫用およびアルコール過飲防止 |
| 2) 地球の保全プログラム | 5) 高齢者への心づかい |
| 3) 識字率の向上 | 6) エイズ教育 |

また毎年度地区研修協議会において、社会奉仕部門に求められるアンケートの項目には、

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1) 地球温暖化への取り組み | 2) 森・水を含む地域の環境保全への取り組み |
|----------------|------------------------|

が多い。会員が問題意識をもって地域社会と関わっていくことが大切と思う。

◎2010—2011年度 社会奉仕委員長

高橋 峯男 会員

※今年度のクラブ活動・運営計画書の「記念事業」「社会奉仕事業」項目を、一覽しました。同計画書によりますと、創立以来、毎年「社会奉仕事業」又は「青少年奉仕事業」活動を行って来ております。当初は、比較的行いやすい記念品贈与、記念植樹等を実施して来ましたが、最近では多くのクラブ会員が参加、応援する事業に変化してきております。延べ4日間にわたって実施した「岡山と福島の子供たちを対象にしたサッカー大会」等は、代表的な「社会、青少年奉仕事業」と言えるでしょう。



※従来と変わって、5年前より「ロータリー財団の補助金事業」がスタートしました。これからの奉仕事業は、財団の「補助金事業」と重ね合わせながら実施しなければいけません。当クラブは本年度、奉仕事業も含めると5年連続して「地区補助金事業」を実施しています。

※先の20周年記念事業では、「介護用電動ベッド寄贈」「電動自転車5台寄贈」「電気自動車充電ステーション2基寄贈」の他に20周年の記念祝宴を取りやめ、「総額250万円」の義捐金を寄贈しました。会員一人当たり約5万円の寄付金です。会員一人一人が誇りを持って良い「奉仕実績」であると思います。

親睦活動委員会からのお知らせ

親睦活動委員長 入江直人

2月23日18:30より、創立24周年を迎えての創立記念夜間例会を行います。配偶者の方並びに会員の方、多くの皆様の参加をお待ちしておりますので、宜しくお願い致します。



第8回理事、役員会議事録

日時 平成27年2月2日(月)13:35~14:10 場所 ホテルグランヴィア岡山3階「エメラルドの間」

司会・幹事 嶋井 利典

1.開会

会長 小松 忠男

2.出席者の確認

副幹事 西岡 貞則

小松忠男 岡本和夫 嶋井利典 西岡貞則 樋口芳紀 岡本浩三 山田喜広 原田徹美 小菅英司
花房 茂 小松原隆代 相原利行 入江直人 高橋峯男 堀川辰也

3.会長挨拶

小松 忠男

4.審議事項

- ①2月~4月のプログラムについて …一部追記変更し、承認。
- ②新入会員について ・職業分類の新設 …木工業:木材伐採
・1名の入会を承認。
- ③クリスマス家族例会収支報告について…報告書通り、承認。
- ④新年互礼会収支報告について…報告書通り、承認。
- ⑤創立夜間例会について…原案通り、承認。
- ⑥職業奉仕事業について…会員に案内し、参加を呼びかける。
- ⑦タイの支援事業について ・2月14日~18日に視察。
・視察メンバー:小松会長、堀川会員、横山会員、大饗会員、山田会員の5名。
・3月のクラブフォーラムで報告。
- ⑧25周年記念式典について ・実施予定日…平成28年5月15日とする。
・内容については継続審議。
- ⑨3月18日 丸の内RCインターアクトクラブ献血事業、北西RCインターアクトクラブとの合同開催について …会員に案内し、参加を呼びかける。
- ⑩プロ野球オープン戦の招待協賛について…今回は協賛辞退とする。
- ⑪6RC合同ボーリング大会について ・6月14日に実施予定。
・詳細は次回報告。
・家族旅行の日程を考慮する。
- ⑫その他 ・IM…バスで参加の方は懇親会も出席とする。
・花見例会の会場を、プラザホテルかマグリットで検討中。親睦活動委員会に一任。
・事務局の中山さん20年勤続お祝い…北RCと協議をして、創立記念例会時にお祝いを行う。

5.報告事項

6.閉会

副会長 岡本 和夫

例会情報

本日のメニュー (2月9日)

穀物のスープ 豚肉のグリエ エスプレット唐辛子の香り 抹茶ポテトと冬野菜のサラダ
デザート コーヒー パンとバター

次回のメニュー (2月16日(ミリオンダーラミール))

鶏とじゃがいものマッサマンカレー さつまいもとごぼうのサラダ デザート コーヒー